

インフルエンザ予防接種等 ワクチン接種のご案内

※具体的な実施時期や費用、対象者はお住まいの自治体や医療機関、加入されている健康保険組合によって異なります。最新情報をご確認ください。

1 接種の時期

- **定期接種（高齢者等）**：例年、秋から冬にかけて（多くの自治体では10月頃～12月・翌年1月頃）実施されます。
- **任意接種（一般・小児など）**：医療機関ごとのワクチンの入荷状況に合わせて随時行われます。本格的な流行シーズン（通常12月～翌年3月頃）に入る前の接種が推奨されます。

2 対象者と費用

- **定期接種の対象者**：
 - ・ 65歳以上の方
 - ・ 60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害がある方（身体障害者手帳1級相当など）※自己負担額や予診票の詳細は自治体により異なります。
- **任意接種（一般・小児など）**：
対象者以外は全額自己負担となります（費用は医療機関により異なります）。健保組合の補助事業（東振協など）が利用できる場合もあります。

3 ワクチンの種類

- **注射型の不活化ワクチン（HAワクチン）**：
一般的な成人・小児・高齢者向けのワクチンです。
- **経鼻弱毒生ワクチン（フルミストなど）**：
鼻に噴霧するタイプのワクチンです。
※承認対象：2歳以上19歳未満

4 接種当日の持ち物・服装

- **持ち物**：本人確認書類（マイナカード・保険証等）、自治体の案内・予診票、母子健康手帳（小児）、健保組合の利用券、お薬手帳
- **服装**：スムーズに肩や二の腕を出せる服装でお越しください。

5 注意事項・ご相談

- **見合わせるケース**：明らかな発熱（通常37.5℃以上）がある方や重篤な急性疾患にかかっている方。
- **事前相談**：アレルギー歴、卵アレルギー、持病がある方は必ず医師にご相談ください。
- **同時接種**：医師が特に必要と認めた場合、他のワクチンとの同時接種も可能です。

ご不明な点やご予約については、かかりつけ医やお近くの医療機関、またはお住まいの市区町村の窓口・ホームページをご確認ください。